

2022年11月11日
プレスリリース No.025-22

感染症に立ち向かう理想の都市像とは？

レオナルド・ダ・ヴィンチ理想都市模型展

静岡文化芸術大学は、コロナ禍におけるまちづくりのあり方を、過去の叢智から学ぶ展覧会「レオナルド・ダ・ヴィンチ理想都市模型展—感染症に立ち向かう 500 年前の理想都市」を開催します。2021 年に本学に寄贈されたレオナルド理想都市模型は、レオナルドのスケッチをもとに、20 世紀にミラノのレオナルド記念国立科学技術博物館が制作した 3.0m×1.7m の巨大模型であり、この模型を最新の技術表現や研究とともに公開します。

■レオナルドが描いた「理想都市」とは？

《モナ・リザ》《最後の晩餐》など「芸術」家のイメージが強いレオナルド・ダ・ヴィンチですが、天文学、解剖学、数学、流体力学など「科学」にも精通していた人物です。ミラノで活動した 1482 年から 1499 年の間には、建築・都市計画分野の活動も行っています。ミラノの三分の一の人口を奪ったという 1484 年のペスト禍の猛威を見て、レオナルドは公衆衛生的な観点も踏まえた「理想都市」の構想を始めました。これが本模型の由来です。

■模型の世界に入り込めるリアルな空間体験など、最新の技術と研究による展示

イタリアで制作された巨大な木製模型の展示とともに、多様な方法で展示を行います。本学所蔵のレオナルド関連稀少本の展示、同時代の別の星型理想都市パルマノヴァの模型展示、理想都市模型の CG 映像表現、理想都市模型に関連する研究紹介、プロジェクションマッピングによる映像投影、VR ゴーグルによる理想都市世界への没入体験、学生が描いた「理想の都市」案の展示など、最新の技術を活用した展示を行います。

■開催概要

【会期】2022 年 11 月 17 日(木)～12 月 11 日(日)

※11 月 19 日(土)は休展

【時間】10:30～18:00 / 【会場】静岡文化芸術大学 ギャラリー

【入場料】無料 / 【主催】静岡文化芸術大学

【助成】公益財団法人三菱財団 / 【協賛】株式会社タミヤ

【協力】武蔵野美術大学、駒澤大学、浜松科学館

【後援】イタリア大使館、日本建築学会、日本都市計画学会、NHK 静岡放送局、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、静岡県、静岡県教育委員会、浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人浜松市文化振興財団



レオナルド・ダ・ヴィンチ理想都市模型 上部より



レオナルド・ダ・ヴィンチ理想都市 CG 映像より

<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 企画室

Tel. 053-457-6113(平日 8:30～18:00) / Fax. 053-457-6123

Email. kikaku@suac.ac.jp

公式 Web サイト



レオナルド・ダ・ヴィンチ理想都市模型展

感染症に立ち向かう 500 年前の理想都市

2022/11/17 (木) ~ 12/11 (日)

会場：静岡文化芸術大学ギャラリー

(静岡県浜松市中区中央 2-1-1)

開館時間：10:30~18:00

(入場無料、土日祝日もご覧頂けます。ただし、11/19 (土) は閉館)

シンポジウム

「レオナルド・ダ・ヴィンチと理想都市の夢」

日時：2022 年 11 月 27 日 (日) 13:00-16:10

場所：静岡文化芸術大学 講堂 (静岡県浜松市中区中央 2-1-1)

パネリスト

- 長尾重武 (ルネサンス建築史、詩人、武蔵野美術大学元学長・同名誉教授)
- 池上英洋 (レオナルド研究者、西洋美術史、東京造形大学教授)
- 五十嵐太郎 (建築史家、建築批評家、東北大学大学院教授)

コメンテーター

- 高田和文 (イタリア演劇、本学元副学長・同名誉教授)
- 天内大樹 (美学、デザイン史、本学デザイン学部准教授)

モデレーター

- 松田達 (建築学、都市学、本学デザイン学部准教授)

参加申込
(詳細裏面)



ギャラリートーク1「レオナルド・ダ・ヴィンチ展の日本における受容について」

日時：2022 年 11 月 29 日 (火) 15:00 より | 場所：本学ギャラリー | 講師：田中裕二

ギャラリートーク2「レオナルド・ダ・ヴィンチとルネサンスの都市計画」

日時：2022 年 12 月 3 日 (土) 14:00 より | 場所：本学ギャラリー | 講師：松田達

学生企画イベント「レオナルド クイズ大会！」

日時：2022 年 12 月 5 日 (月) 18:00 より | 場所：本学ギャラリー | 有志学生

ギャラリートーク3「レオナルドの発明と建築」

日時：2022 年 12 月 7 日 (水) 15:00 より | 場所：本学ギャラリー | 講師：立入正之

問い合わせ先：静岡文化芸術大学 企画室 TEL: 053-457-6113 / E-mail: kikaku@suac.ac.jp | 展示内容については
→ 静岡文化芸術大学 デザイン学部 デザイン学科 准教授 松田達 TEL: 053-457-6218 / E-mail: matsuuda@suac.ac.jp

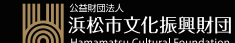
主催：公立大学法人 静岡文化芸術大学 | 助成：公益財団法人 三菱財団 | 協賛：株式会社タミヤ | 協力：武蔵野美術大学、
駒澤大学、浜松科学館 | 後援：イタリア大使館、日本建築学会、日本都市計画学会、NHK 静岡放送局、中日新聞東海本社、
静岡新聞社・静岡放送、静岡県、静岡県教育委員会、浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人 浜松市文化振興財団



公立大学法人
静岡文化芸術大学



公益財団法人 三菱財団



レオナルド・ダ・ヴィンチ理想都市模型展

感染症に立ち向かう 500 年前の理想都市

場所：静岡文化芸術大学ギャラリー（静岡県浜松市中区中央 2-1-1）

会期：2022 年 11 月 17 日（木）～2022 年 12 月 11 日（日）

開館時間：10:30～18:00（入場無料、土日祝日もご覧頂けます。）

ただし、11/19（土）は閉館

公式ツイッター：https://twitter.com/suac_davi1117

（最新情報は、右記 QR コードより）



2021 年秋に、本学にレオナルド・ダ・ヴィンチの理想都市模型が寄贈された。この模型は、1480 年代にミラノを襲ったペスト禍に対して、レオナルド・ダ・ヴィンチが感染症に打ち勝つために描いた理想都市についての複数のスケッチをもとに、ミラノのレオナルド・ダ・ヴィンチ記念国立科学技術博物館が 1950 年代に巨大模型（3.0m×1.7m）として制作したものである。

1980 年代に日本に持ち込まれ、池袋の西武百貨店のイタリアンフェアで展示された後、ルネサンス建築研究の大家長尾重武氏（武蔵野美術大学元学長）が武蔵野美術大学内に保管していた。その間、何度かレオナルドの展覧会にて展示され、1990 年に一度だけ浜松科学館でも展示された。長尾先生の退任により、新たな模型の保管場所を探していたところ、様々な縁で本学に寄贈されることとなった。模型のなかの都市は大きく 3 層に分かれており、上から貴人のための通路、労働者のための通路、荷物やゴミを運ぶ運河、と交通動線が分離されている。これらは公衆衛生学的な観点から動線が分けられたものであり、歩車分離のような考え方は 20 世紀的な考えを先取りしており、驚くべき先駆的な都市計画である。

本模型は、レオナルド・ダ・ヴィンチが構想した内容を示す貴重な巨大木製都市模型である。コロナ禍の現在にも照らし合わせ、500 年前にも同じように感染症に対して知恵を絞って立ち向かっていたことを知るとともに、コロナ禍におけるまちづくりのあり方を、この機会に多くの方々とともに考えてみたい。

○シンポジウム「レオナルド・ダ・ヴィンチと理想都市の夢」

日時：2022 年 11 月 27 日（日）13:00-16:10

場所：静岡文化芸術大学 講堂（静岡県浜松市中区中央 2-1-1）

パネリスト：

- ・長尾重武（ルネサンス建築史、詩人、武蔵野美術大学元学長・同名誉教授）
- ・池上英洋（レオナルド研究者、西洋美術史、東京造形大学教授）
- ・五十嵐太郎（建築史家、建築批評家、東北大学大学院教授）

コメンテーター：

- ・高田和文（イタリア演劇、本学元副学長・同名誉教授）
- ・天内大樹（美学、デザイン史、本学デザイン学部准教授）

モデレーター：

- ・松田達（建築学、都市学、本学デザイン学部准教授）

参加方法：現地会場、オンラインともに、申し込み先着順（定員に達し次第、受付を終了いたします）。右記 QR コード先フォーム（https://forms.gle/FsDnBnW4CaQrkzdf7）よりお申込み下さい。QR コードが使えない場合や申込方法が分からない場合は、問い合わせ先までメール下さい。

申込締切：2022 年 11 月 24 日（木）18:00



レオナルド・ダ・ヴィンチ理想都市模型 上部より



レオナルド・ダ・ヴィンチ理想都市模型 正面より

○ギャラリートーク 1

「レオナルド・ダ・ヴィンチ展の日本における受容について」

日時：2022 年 11 月 29 日（火）15:00 より

場所：本学ギャラリー

講師：田中裕二（博物館学、芸術支援、本学文化政策学部准教授）

○ギャラリートーク 2「レオナルド・ダ・ヴィンチとルネサンスの都市計画」

日時：2022 年 12 月 3 日（土）14:00 より

場所：本学ギャラリー

講師：松田達（前掲）

○学生企画イベント「レオナルド クイズ大会！」

日時：2022 年 12 月 5 日（月）18:00 より

場所：本学ギャラリー

運営：有志学生

○ギャラリートーク 3「レオナルドの発明と建築」

日時：2022 年 12 月 7 日（水）15:00 より

場所：本学ギャラリー

講師：立入正之（美術史学、文化財科学、本学文化政策学部教授）

○問い合わせ先

〒430-8533 静岡県浜松市中区中央 2-1-1 静岡文化芸術大学 企画室

TEL：053-457-6113 / E-mail：kikaku@suac.ac.jp

※展覧会の具体的な内容についてのお問い合わせは、下記まで
静岡文化芸術大学 デザイン学部 デザイン学科 准教授 松田達

TEL：053-457-6218 / E-mail：matsuda@suac.ac.jp

○アクセス

徒歩：JR 浜松駅より徒歩 15 分

鉄道：遠州鉄道「遠州病院駅」下車、徒歩 8 分。本学へお越しの際は、公共の交通機関をご利用ください

バス：浜松駅からバスをご利用の場合、遠鉄バス（約 10 分から 15 分間隔で運行しています）浜松駅北口バスターミナル 10 番のりば、バス停「文化芸術大学」下車



主催：公立大学法人 静岡文化芸術大学

助成：公益財団法人 三菱財団

協賛：株式会社タミヤ

協力：武蔵野美術大学、駒澤大学、浜松科学館

後援：イタリア大使館、日本建築学会、日本都市計画学会、NHK 静岡放送局、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、静岡県、静岡県教育委員会、浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人 浜松市文化振興財団

公立大学法人
静岡文化芸術大学
SUAC

公益財団法人 三菱財団

TAMIYA

浜松科学館
Hamamatsu Science Museum

Ambasciata d'Italia
Tokyo

公益財団法人
浜松市文化振興財団
Hamamatsu Cultural Foundation